



中野区役所

7月17日 18:01

「活気あふれる、谷戸盆踊り大会」

こんにちは。町会ひよこの蘭です。

今回は、「谷戸盆踊り大会」の練習と本番、2日間取材しました。

この盆踊り大会は、東部・桃園地域の中野一丁目町会、宮二町会、高根町会、宮三町会の4町会と宮園通商友会で組織する実行委員会が主催。今回で42回目を迎えます。

7月9日（火曜日）、中野一丁目にあるさくら会館で盆踊りの練習が行われました。この日の練習は、子どもから高齢者まで90の方が参加。なかには、近くの日本語学校に通う留学生も参加していました。町会から学校に声をかけ、交流をしているとのこと。留学生は、「町会の方からプレゼントしてもらった浴衣を着て踊るのが楽しみ」とのこと。汗をかきながら練習に取り組んでいました。

今年は初めて「東京五輪音頭2020」が演目に。いよいよ来年に迫った東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、盛り上げたいという思いで演目に入れたそう。「五輪音頭はリズムが途中で変わるため難しい」と話す方もいましたが、みなさんと上手に踊っていました。

7月12日（金曜日）、いよいよ盆踊り大会本番。会場の谷戸運動公園の中心には、立派なやぐらが建っていました。喜々として集まってきた浴衣姿の子どもたちや地域住民の皆さんで大にぎわいです。曲とともに太鼓が鳴り響きました。やぐらを囲むように輪になって盆踊りがはじまります。子どもも大人もみなさん素敵な笑顔で太鼓のリズムに合わせたかけ声と踊る姿がとても印象的でした。

夏の夜空に聞こえる太鼓の音とかけ声。夏を感じる盆踊りの伝統は引き継がれ、地域の住民を繋ぐ大切な行事になっていると感じた取材でした。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>

以上、町会ひよこがお伝えしました。





あなた、他24人 シェア4件

---

[いいね!](#) [コメント](#) [シェアする](#) 

;